

科目名	特殊講義（北海道の生活文化）	科目コード	1584	単位数	2
担当者名	加藤 由紀子	開講セメスター	第4セメスター	開講年次	2年次

● 授業のねらい

授業のねらい

北海道は、他地域より急速に人口減少・高齢化が進展しています。そのような状況下で、北海道は日本全体に貢献する「生産空間」として位置づけられており、さらなる維持発展が求められています。そのためには、まず、住んでいる私たちが北海道の魅力や地理、歴史、文化、産業等を幅広く学び、北海道に関する課題を発見し、より深く考察して課題解決への道をさぐる第一歩とします。

● 到達目標

幅広く北海道について学び、北海道と他地域との違いを理解しながら、北海道の資源の利活用などに向けて、現状と課題を把握し、将来の進路選択などにむけて自分の考えをまとめることを目標とします。

● 授業内容

1週目 札幌市の概略（札幌市の名前の由来・地勢・産業）

2週目 北海道の概略（札幌市との関係・北海道の特徴）

3週目 北海道の歴史（中世から近世）

4週目 北海道の歴史（明治時代から現代まで）

5週目 日本の年中行事と北海道（概要・余暇活動）

6週目 北海道の産業を概観する

7週目 地域交流フィールドワーク（北海道ビジネスエキスポ視察 など）

8週目 北海道の衣食住（衣食住のうち衣について学ぶ）

9週目 北海道の衣食住（衣食住のうち食について学ぶ）

10週目 北海道の衣食住（衣食住のうち住について学ぶ）

11週目 北海道の祭と地域の暮らし（伝統的な祭）

12週目 北海道の生活文化：年末年始（日本の年末年始の諸行事の意味）

13週目 地域交流フィールドワーク（防災センター など）

14週目 北海道のスポーツイベントを概観する

15週目 まとめとセメスター末試験

16週目 セメスター末試験の解説とフィードバック及び自己評価

● 準備学習(予習・復習)等の内容

この講義では、授業への出席の前に、その単元の情報の入手をすることが必要です。翌週の講義の内容について、関連する情報を報道などで、必ず把握してきてください。

また、毎授業後に振り返りシートを2種類配布します。

授業当日の振り返りシートは授業終了時に提出してください。

翌週、または指定した日に、授業後復習した振り返りシートを必ず提出してください。

● 成績評価の方法・基準

授業の振り返りシート（50％）各種課題（20％）セメスター末筆記試験（30％）で評価します。

● 履修上の留意点/課題に対するフィードバックの方法

成績の評価は、全16週のうち、11週以上授業に参加した学生を対象とします。

講義が主体とはなりますが、できるだけ能動的学習（アクティブラーニング）の手法を取り入れ、グループワークやグループディスカッションを取り入れていきます。

セメスター中に、フィールドワーク（視察や講演会視聴など）を実施することがあります。フィールドワークは、相手先の都合により土日を含む授業以外の時間に設定される可能性もあること、交通費など個人負担があることを了承して履修してください。フィールドワークは全員参加です。

試験については、模範解答を16週に配布します。また提出課題については、コメントをつけてフィードバックします。

● テキスト

特になし

● 参考書

「北海道の歴史文化を巡る旅」国土交通省北海道開発局

また、必要に応じ適宜Course Power上で紹介します。

● 更新日付

